

インフルエンザ予防接種

県立山田病院でも開始

県立山田病院では、10月31日からインフルエンザ予防接種の予約を受け付けます。

なお、接種費用の助成については10月1日号の広報やまだに掲載しています。

▽助成期間 11月12日～12月25日
▽対象者 本町に住所を有し、次のいずれ

かに該当する人

▽接種日時 年の年齢が65歳以上の

▽60歳以上65歳未満で、心臓・

腎臓・呼吸器の機能またはヒ

ト免疫不全ウイルスによる免

疫の機能に障がいがあり、身

の回りの生活が極度に制限さ

れている人

▽助成額の上限 2千円（生活

保護受給者は4千円）

▽持ち物 健康手帳・身体障害

者手帳のほか、生活保護受給者は休日・夜間等受診手帳

※健康手帳は、健康子ども課および役場各支所にあります。

▽予約方法 窓口での受付のみ

▽注意事項 予防接種は、本人や保護者が希望した場合に限り行うもので、義務ではありません。

医療機関に備え付け

の予防接種の案内や予約票と

一緒に渡される説明を確認し、

予防接種の効果、副反応、注

意事項を理解した上で接種し

てください。

◆問い合わせ 町健康子ども課

健康管理係（☎82-3111 内線611）へどうぞ。

秋の全国火災予防運動実施 火の取り扱いに要注意

11月9日から15日にかけて、秋の全国火災予防運動が行われます。防火標語は「ひとつずつ いいね！で確認 火の用心」です。これからの時季は、空気が乾燥するほか、家庭では暖房器具を使用する機会が多くなります。火災を起こさないよう火の取り扱いには十分注意してください。

◎住宅用火災警報器の設置について

住宅用火災警報器を設置したことにより、火災に至らなかったり、火災による被害を軽減できた事例が多くあります。まだ設置されていない方は設置をお願いします。設置された方、また、設置をした後に届けをしていない方は消防署への届け出が必要です。

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで火災を感知しなくなることがあるため、とても危険です。取り替えの目安は10年ですので、各家庭で点検・交換を行ってください。

併せて、家庭にある消火器の使用期限も定期的に点検を行ってください。

なお、消防署では住宅用火災警報器や消火器の販売は行っていませんので、消火器などの不正販売にご注意ください。

◆届出先・問い合わせ 山田消防署予防係（☎82-3139）へどうぞ。

証明書コンビニ交付サービス 来年1月20日から開始

町では、来年1月20日から証明書コンビニ交付サービスを行います。これは、マイナンバーカードを使用し、住民票の写しなどの証明書を全国のコンビニエンスストアで取得できるサービスで、役場庁舎が閉庁している土・日曜日や祝日、夜でも利用できるサービスです。利用の際には、マイナンバーカードの利用者証明用電子証明書付きのものを使用し、4桁の暗証番号が必要になります。

なお、証明書コンビニ交付の申請についての詳しい内容については、1月1日号の広報やまだでお知らせします。

▷開始日 来年1月20日

▷交付に必要なもの マイナンバーカード(利用者証明用電子証明書付きのもの)

※証明書コンビニ交付の申請には、マイナンバーカード交付時に設定した利用者証明用電子証明書の暗証番号(4桁の数字)の入力が必要になりますのでご注意ください。

▷利用できる時間 午前6時半～午後11時(メンテナンス時を除く)

▷利用できるコンビニエンスストア マルチコピー機を設置しているセブンイレブン、ローソン、ファミリーマートなど

◆問い合わせ 町民課住民記録係（☎82-3111 内線122、124）へどうぞ。

◇証明書の種類・手数料

証明書の種類	手数料
住民票の写し	300円
印鑑登録証明書	300円
戸籍謄本・抄本（戸籍全部・個人事項証明書）	450円
戸籍附票の写し	300円
所得課税扶養証明書	300円